

※ プレスリリース用写真データ
写真を掲載する際には、下記の作品キャプションを併記してください。



中村牧子
「ティーカップポードル」2009年 作家蔵



三輪龍作
「小鳥の死んだ朝」1970年代後半
撮影：杉本賢正
滋賀県立陶芸の森陶芸館蔵



柳原睦夫
「交差する風」1979年
国際交流基金蔵



今野朋美
「creature"core"out」2010年
撮影：稲垣哲郎 作家蔵



梶本佳子
「山／壺」2005年 作家蔵

プレス・リリース

平成24年度 企画展

ふしぎ！たのしい！ゲンダイトーゲイ
—親子でめぐる やきもの図鑑

Wonder! Delight! Travelling in Modern Ceramics World

平成24年7月21日(土)～9月23日(日)



藤笠砂都子
「風」2007年
撮影：矢野雅也 作家蔵

コドモたちは笠間へむかう！（キャッチコピー）

茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)
TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012
<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

1 展覧会名

「ふしぎ! たのしい! ゲンダイトーゲイ - 親子でめぐる やきもの図鑑」

英名: Wonder! Delight! Travelling in Modern Ceramics World

キャッチコピー: コドモたちは笠間へむかう!

2 開催趣旨

A: 一言でいうと(96字)

本展は「むずかしい」と思われがちな現代陶芸の世界を「図鑑」のように読み解く「ゲンダイトーゲイ」入門編です。動物や植物、衣服などを題材にした作品や「うつわであってうつわでない」作品を紹介します。

B: もう少し丁寧にいうと(181字)

本展は「むずかしい」と思われがちな現代陶芸の世界を、親子で楽しく「図鑑」のように読み解く「ゲンダイトーゲイ」の入門編です。われわれが普段目にする動物や植物、衣服などの日用品を題材にした作品や「うつわであってうつわでない」作品など73点を紹介します。この夏休み期間中には「観る」だけでなく、筑波大学で美術を学ぶ学生とともに実際に体験できるイベントを開催いたします。

C: 詳細にいうと(457字)

本展は「むずかしい」と思われがちな現代陶芸の世界を、親子で楽しく「図鑑」のように読み解く「ゲンダイトーゲイ」の入門編です。われわれが普段目にする動物や植物、衣服などの日用品を題材にした作品や「うつわであってうつわでない」作品など73点を紹介します。6つのキーワード「動物?」「ひと?」「in my クーゼット」「望遠鏡をのぞいた景色?」「うつわ?」「植物?」により会場内に仕掛けられた、やきものクイズに答えながら、やきもの図鑑の世界をひもとく試みです。

夏休み期間中には「観る」だけでなく、筑波大学で美術を学ぶ学生とともに実際に体験できるイベントを毎週開催いたします。筑波大学所蔵石井コレクションを活用した作品解説と作品に触れることのできる「タッチ&トーク」や実際に粘土でふしぎな動物を制作し、図鑑をつくる「ワークショップ」に親子で参加してみたいかでしょうか。

また、全国のこどもたちによる陶芸作品の公募展「第12回 全国こども陶芸展inかさま」(8/2~8/31)も同時に開催しております。併せてお楽しみください。

3 展示構成

以下の6部構成により作品を紹介します。

1 「動物?」	動物の姿形をした作品や、動物を題材に取り入れた作品
2 「ひと?」	人の形をした作品や、人の一部を表現に取り入れた作品
3 「in my クーゼット」	衣類や靴、鞆など身近な品を題材にした作品
4 「望遠鏡をのぞいたら?」	心象風景や都市の姿形などの造形作品
5 「うつわ?」	様々な技法により装飾された器や「うつわであってうつわでない」作品
6 「植物?」	植物の姿をした作品や、植物を連想させる作品

4 主催等

主催 茨城県陶芸美術館
後援 NHK水戸放送局・茨城新聞社・笠間市・笠間市教育委員会
協力 国立大学法人筑波大学・滋賀県立陶芸の森

5 会期

平成24年7月21日(土)から9月23日(日)まで 56日間

6 開館時間

午前9時30分から午後5時まで(入場は午後4時30分まで)

7 休館日

月曜日 ただし、9月17日(月・祝)は開館、翌18日(火)休館。

8 会場

茨城県陶芸美術館 地階企画展示室

9 観覧料

一般700(550)円 高大生500(400)円 小中生250(200)円
()内は20名以上の団体料金。満70歳以上の方、障害者手帳・療育手帳をお持ちの方及び付き添いの方(ただし1人につき1人まで)は無料。夏季休業期間を除く土曜日は高校生以下無料。

10 関連行事

○アーティストと金子賢治館長による座談会
講師:徳丸 鏡子 氏(陶芸家) 藤笠砂都子 氏(陶芸家) 金子 賢治(当館館長)
期日:平成24年9月2日(日) 時間13:30~15:00(予定)
場所:当館1階多目的ホール(聴講無料)

○筑波大学との連携によるワークショップ
期日:平成24年7月28日(土)(定員各15名)
時間:午前の部10:00~12:00 午後の部13:30~15:30
参加費:材料費が必要となります。
応募方法:FAXまたは往復はがきにて事前にお申し込みください。
※参加には企画展チケットが必要です。
協力:筑波大学芸術専門学群構成専攻クラブ領域の学生、
および齋藤敏寿准教授

○筑波大学所蔵石井コレクションの東洋陶磁を活用した「タッチ&トーク」
期日:平成24年8月4日(土) 8月11日(土) 8月18日(土)
時間:各日とも13:30~14:30(予定)
応募方法:FAXまたは往復はがきにて事前にお申し込みください。
※参加には企画展チケットが必要です。
協力:筑波大学芸術専門学群芸術学専攻の学生、
および寺門臨太郎准教授

○担当学芸員によるギャラリートーク:平成24年8月25日(土)
午後13:30~14:30 ※参加には企画展チケットが必要です。

※詳細については後日ポスター、チラシ、ホームページ等でご確認ください。

11 連絡先

茨城県陶芸美術館
〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地(笠間芸術の森公園内)
TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012
展覧会担当 学芸課主任学芸主事 栗原信雄(くりはら・のぶお)
E-Mail kurihara.nobuo@post.ibk.ed.jp
広報担当 企画管理課副主任学芸主事 田村美穂子(たむら・みほこ)
E-Mail kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

12 ホームページ <http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

13 同時期の併設展示

「第12回 全国こども陶芸展 in かさま」8月2日(木)~8月31日(金)
当館2階県民ギャラリー(入場無料)

14 次回展ご案内

「明治・大正時代の日本陶磁-産業と工芸美術-」10月20日(土)~12月9日(日)